

令和元年第4回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第7号 高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書案

75歳以上の高齢運転者による死亡事故の構成比は増加傾向にあり、政府は、民間事業者とも連携しながら、総合的な事故防止策としての、高齢運転者の安全運転支援と地域における移動手段の確保を進める必要がある。よって、「安全運転サポート車（サポカーS）」や後付けの「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」の普及を一層加速させるなど、高齢者を対象とした交通安全施策を推進すること、運転免許証を自主返納した高齢者が日々の買い物や通院などに困らないよう「地域公共交通ネットワーク」の更なる充実を図ることを要請するもの。

意見書案第8号 核兵器禁止条約の締結を求める意見書案

2017年7月、核兵器を全面的に違法化する核兵器禁止条約が、国連で採択された。しかし、米国とロシアのINF（中距離核戦力）全廃条約の失効など、核兵器廃絶に向けた動きは今、世界的に停滞している。今こそ日本が、核兵器廃絶に向けた強いイニシアチブを発揮し、核使用禁止の国際的機運を高めるべきであり、速やかな核兵器禁止条約の締結を要請するもの。

意見書案第9号 安全運転支援装置の設置等に係る公的補助制度の創設を求める意見書案

高齢ドライバーによる痛ましい事故が相次ぎ、大きな社会問題となっている中、全国でサポート車や後付け装置の購入への助成を開始したり、検討したりする自治体が増えているものの、財源確保が課題となっている。そのため、サポート車の購入や後付け安全運転支援装置の設置等を支援するための公的補助制度の創設を要請するもの。

お問い合わせ

議会事務局調査法制課

電話番号 : 092-711-4749

FAX番号 : 092-733-5869